

北方キャンパスの学生の皆様へ

学 長 松尾 太加志

第2学期からの対面授業開始に係る感染防止（北方版）Ver.2

第2学期の授業は遠隔を原則としつつ、教育の質保証を考慮し、一部の科目は感染防止策をとった上で段階的に対面授業を開始します。

対面授業の実施にあたっては、学生・教職員の安全第一を考え、文部科学省・厚生労働省等のガイドラインや感染症専門医の指導を仰ぎ、感染症防止に努めてまいります。

感染防止にあたっては、授業を受講される学生の皆さんの協力も必要となります。以下の留意事項を読んでいただき、感染予防に努めていただくようお願いします。

記

1 日常の健康管理

（1）毎日の体温測定及び体調の確認

- 毎朝、体温・体調を確認し、「健康チェック表（別紙1）」に記入してください。（健康チェック表は本館入口・体温測定場所でも配布します）
- 自宅に体温計がない場合は、校舎の入口に設置している非接触型体温計での体温測定をお願いします。
- 健康チェック表を登校時には必ず持参してください（教職員が提示を求めることがあります）。

（2）体調が悪い時の対応

- 以下のいずれかの症状がある場合は登校できません。学生相談室に電話し、指示を受けてください（学校保健安全法に規定する出席停止措置とし、欠席扱いにはなりません）。
 - ・ 体温が **37.5 度以上** の場合
 - ・ **嗅覚・味覚異常** がある場合
 - ・ 風邪の諸症状（咳、咽頭痛、鼻水）が続く場合

2 登校・入館に際して（別紙2・3参照）

（1）マスク着用・体温チェック・手指消毒

- 登校時・入館時には必ずマスクを着用してください。
- 入口専用を通過して入館してください。本館では職員がサーモカメラにより体温を確認します（立ち止まる必要はありません。瞬時に体温を計測します）。
- 発熱が疑われる学生は、保健師による再検査を行います。
- 1・2・3・4号館、図書館、厚生会館には入口に非接触型体温計を設置しています。各自、体温を測定し入館してください。
- 入口に設置しているアルコール消毒液で手を消毒してください。授業前・後と食事前には必ず、アルコール消毒や手洗いをお願いします。

- アルコール消毒液が体質的に合わない方は、トイレに設置の泡石鹸での手洗いをお願いします。

(2) 動線に沿った館内移動

- 館内で密にならないよう、館内掲示の動線に従い移動してください。
- 原則として左回りです。例えば、本館において教室に行くまでの階段は B 棟、帰りは D 棟側を使用してください。
- 授業開始時間の前後には各階に職員が待機し、動線を指示します。
- エレベーターは密になるため利用を控え、3 階までは階段を使用してください（ただし、怪我や障害がある場合を除きます）。
- 本館 E 棟側のエレベーターは、原則、教職員専用です（ただし、教員の研究室、資料室等を訪問する場合は利用できます）。

3 教室入室に際して

(1) 入口専用から教室入室

- 入室前にアルコール消毒（もしくは泡石鹸での手洗い）をお願いします。
- 教室には入口専用のドアから入室してください（入口と出口を分けています）。
- 前の授業の学生が退出した後に入室してください。

(2) 間隔をあけて着席

- 飛沫感染予防の観点から座席間隔はできるだけ 2 m を確保し、着席できない席を × 印で明示しています。
- 座席に余裕がある場合は、一番前列には座らないようにしてください（教壇との距離を空けるため）。

(3) 座席等の消毒

- 各教室のドアノブ・机・椅子等は毎日 1 回、清掃職員により消毒を行っています。
- 必要により、座席に座る前に各教室に配置しているアルコール消毒液とペーパーで、自分の机を拭き取ってください。
- 消毒作業での使用済みペーパーは、教室備え付けのゴミ箱に捨ててください。ゴミ箱のゴミは定期的に清掃職員が回収します。
- ゴミ箱には使用済みマスクを捨てないでください。マスクは自宅で適切に廃棄してください。
- 消毒液やペーパーの在庫がなくなった場合は、防災センター（内線 4110）まで連絡してください。

(4) 会話は最小限に

- 学生間の会話は、正面で向かい合う形や大きな声を避け、会話時間も最小限とするように努めてください。

4 授業中の対応

(1) 飛沫感染の予防

- 教員はマスク、必要によりフェイスシールドを着用します。学生も授業中はマスクを着用してください。

- マスク着用による熱中症等を防止するため、こまめに水分を補給してください。周囲との距離が十分にとれる場合は、マスクを一時的に外す等の対策もお願いします。
- 教壇と学生の間は、できるだけ2 mの間隔をとるとともに、教室によってはアクリル板などの飛沫防止パネルを設置します。
- 学生の配席は、教壇に向かって一方向を原則としています。学生は振り向いて話をしたりしないよう、注意してください。
- 学生同士の討議、意見交換を行う場合は、できるだけ2 mの距離を確保し、お互い対面せずL字になるように配席するなどの工夫を行います。

(2) 教室の換気

- 原則として入口・出口のドアは開けたままにします。
- 30分～60分に1回を目安に、窓を開けて換気します。天候が良い場合は窓を開けたまま授業を行います。

5 教室退室・退館に際して

(1) 出口専用から退室後、動線に沿って退館

- 出口専用ドアから退室してください。
- 動線に従い移動してください。原則左回りです。本館の場合、学生はD棟側の階段を使用して出口に進んでください。

(2) 速やかな退館を

- 館内に滞留せず、出口から外に出て、速やかに帰宅してください。
- ただし、学内での遠隔授業の視聴や図書館の利用、就職相談等への訪問などを除きます。

6 対面・遠隔授業併用における学内でのWi-Fi環境の提供

- 対面での授業出席と学内での遠隔授業視聴の併用に向けて、学内にWi-Fiを利用できる下記の施設を整備します。詳細はポータル等でお知らせします。
- PCを設置している施設は収容数が限られています。PC、タブレット、スマホ等を有している学生は、持参してWi-Fi環境のみを利用してください。

施設種別	利用対象学生	利用方法
PCを設置している施設(D-601・情報処理教室など)	PC、タブレット、スマホ等を持参していない学生 (利用できるPCは100台程度)	・遠隔授業視聴時のみ利用可 ・イヤホンは学生が持参 ・遠隔授業での教員との会話のみ可(学生間の対面での会話は不可)
Wi-Fi環境のみ提供する施設(1-201、図書館など)	PC、タブレット、スマホ等を持参し、Wi-Fi環境のみ利用する学生	
授業間の待機用に提供する施設(A-101などの大教室)	授業間の待機を目的とする学生	・授業聴講以外のWi-Fi環境の利用可 ・3密にならない学生間の会話も可

7 感染症予防でお願いしたいこと

- 感染が疑われる場合は、学生相談室への連絡をお願いします。
- スマホ保持者は、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」をインストールし、BluetoothをONにしておくことを奨めます。

8 学内で食事をする場合の注意

- 食事の前には泡石鹸での手洗い、アルコール消毒（できればどちらも）をお願いします。
- 食事中はマスクを外すため、飛沫感染への予防が大切です。このため、隣接者との間隔を2m確保するとともに、食事中の会話は控えるようお願いします。
- 弁当、パンを持参した学生のための教室開放を検討しています。決まり次第、ホームページやポータル等でお知らせします。

9 現在、検討中の取り組み（内容決定次第、ホームページやポータル等でお知らせします。）

（1）生協が取り扱うサービス

- 教科書の販売（ホームページにて周知済み）
- 生協食堂の営業、弁当等の販売
- 本館地下1階「パーラー」の取り扱い

（2）学内での飲食場所の提供（再掲）

- 弁当、パンを持参した学生のための教室の開放

【学生からの相談担当窓口】

区 分	担当部局	電話番号
学生相談全般	学生支援課	093-964-4012
履修登録	学術振興課	093-964-4036
体調が悪い場合	学生相談室	093-964-4016
授業料減免・奨学金相談	学生支援課	093-964-4012
授業料納入	総務課庶務係	093-964-4004
就職相談	キャリアセンター	093-964-4014
留学生相談全般	国際化推進課	093-964-4202

【全般的な問い合わせ先】 総務課 電 話：093－964－4004
E-mail：shomu@kitakyu-u.ac.jp

医療機関を受診するときはこの用紙を持参してください。

別紙 1

自宅で行う健康チェック表

★風邪のような症状がないか毎日チェックしてください。

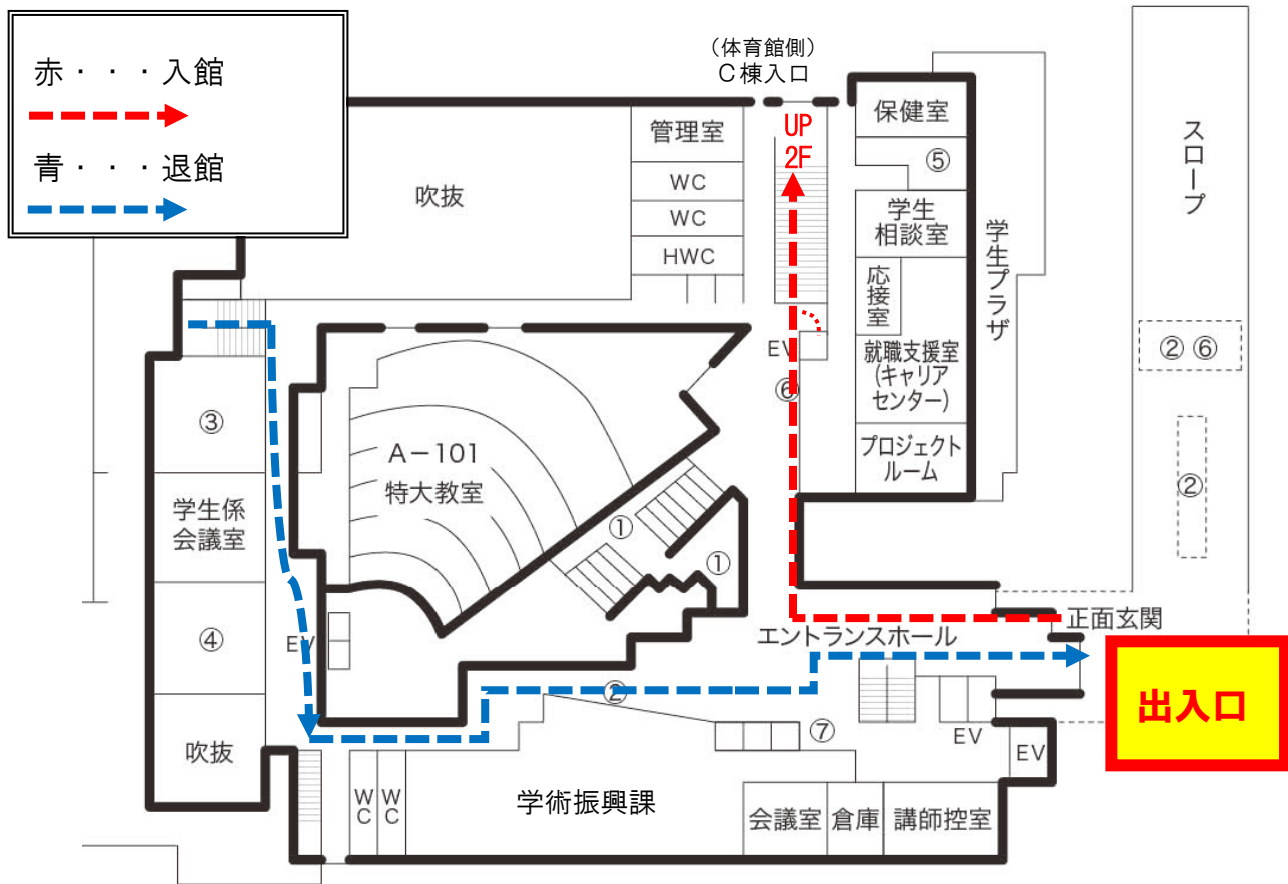
学籍番号（ ）氏名（ ）

例

月	日	曜	朝の体温 (平熱) (℃)	発熱が ない	息苦しさ倦 怠感が ない	のどの痛み がない	咳が 出ない	痰が絡んだ り、痰が出 ない	鼻水、鼻づ まりがない	嗅覚・味覚 の異常がな い	その他
9	5	土	36.5℃	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	受診した
	1										
	2										
	3										
	4										
	5										
	6										
	7										
	8										
	9										
	10										
	11										
	12										
	13										
	14										
	15										
	16										
	17										
	18										
	19										
	20										
	21										
	22										
	23										
	24										
	25										
	26										
	27										
	28										
	29										
	30										
	31										

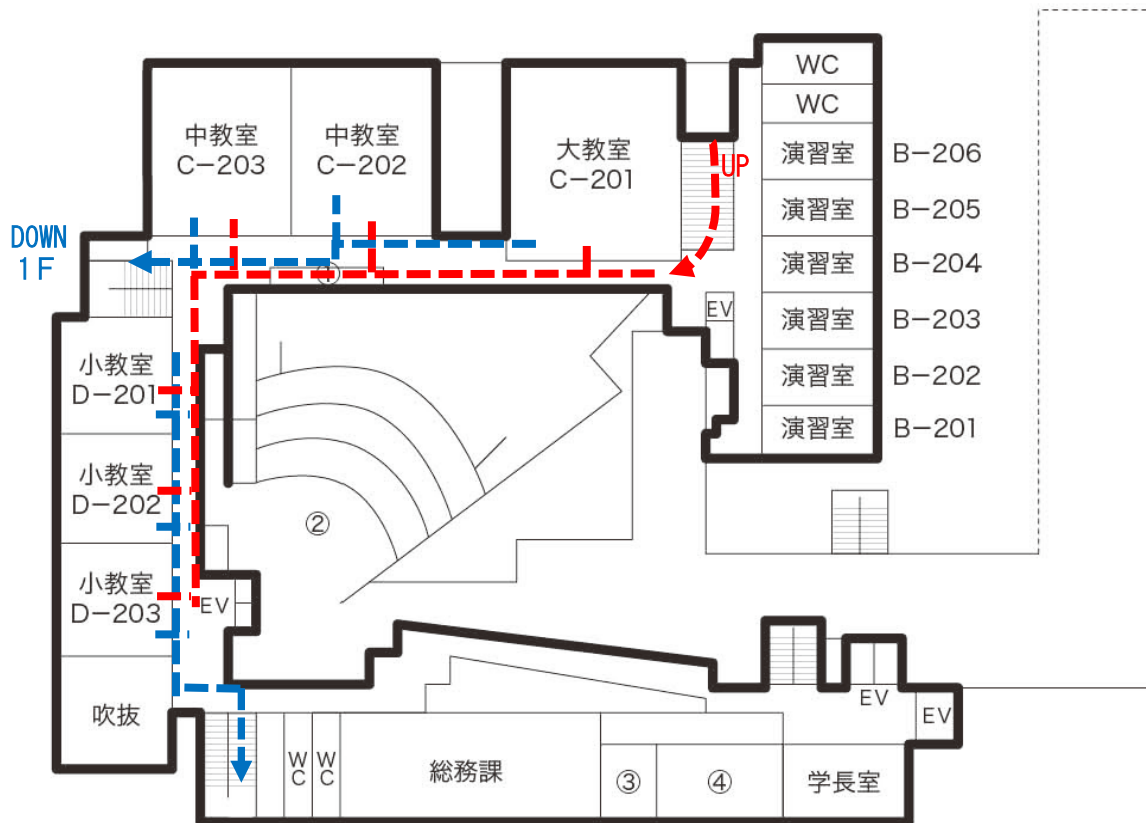
※求めに応じ提出できるよう準備しておいてください。

対面授業実施に係る学生の動線【本館】



1 F

- ①第3学生ホール ②学術振興課用掲示板 ③広報入試課・入試広報センター
④地域連携課 ⑤カウンセリングルーム ⑥学生プラザ用掲示板 ⑦公衆電話



2F

- ①翻訳ブース ②屋外学生ホール ③事務局長室 ④経営企画課

対面授業実施に係る学生の導線【1 号館】

※エレベーターを利用する場合、逆回りになることもあるので、会話をしないように注意すること。

